

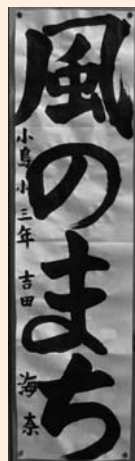
目指せ未来の金子鷗亭!

書初め席書大会

入賞
作品

社会教育委員長賞

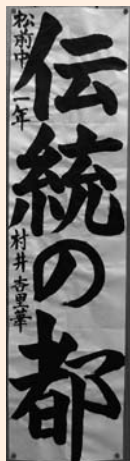
吉田 海奈 (小島小3年)



「風」の二画目「そり」から「はね」の筆づかいには、勢いがあり生き生きとしています。「ま」の結びでの筆の強弱は大変素晴らしいです。また、名前もしっかり書かれており、細やかなところにも注意して書いているところも作品を引き立ててくれたと思います。もともと書道を好きになってください。

ライオンズクラブ賞

村井 杏里華 (松前中1年)



一画一画の線に強さがみなぎる作品です。「とめ」「はね」「はらい」とどの筆づかいを見ても気持ちがいき届いており、集中して書いている事が伝わります。字形も整い安定感のある素晴らしい作品が書けました。

協議会会長賞

川原 柚泉 (松城小5年)



「漁」の4つの点(れっか)がとても丁寧な筆づかいで立派です。中心にもしつかりと気を配っており、字形が整い美しいです。日頃の努力が作品全体から溢れています。名前にも心がこもっている見事な作品です。

審査委員長賞

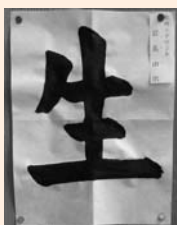
福原 桃湖 (松前高1年)



近代詩文書へ挑戦した意欲的な作品。漢字と平仮名との効果的な調和を意識し、呼吸を整えじっくり紙面に向かって書き込んだところが素晴らしいです。これからも勉学と両立させながら精進されることを期待しています。

校長会長賞

岩島 由依 (松城小2年)



基本をしつかりおさえ、伸びやかで健康的な作品です。中心の縦線は、太くて強く字形をしつかり支えています。これからも、おおいに書道の授業をはじめ、勉強の時の文字も丁寧に書けるよう頑張ってください。

金子鷗亭賞

横山 英生 (松前中2年)



漢字の力強さと平仮名との調和が効果的に働いた見事な作品です。「舞」の最終画である長い縦画が迷いなく伸びやかに引かれ全体を更に引き立てました。字形・線質含め、全道・全国へも通じる作品、さすが「金子鷗亭賞」と言える作品です。

町長賞

堀 純香 (松前高2年)



軽快なりズムと豪快な動きとが効果的に働いた豊かな作品です。また、余白が美しく線にも冴えがあります。近代詩文書の楽しさをもっともっと知り、高校生でしか表現できない魅力的な作品を今後も期待しています。